

2017年11月29日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

新たな事業(プリンシパル・ビジネス)の開始について

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、本日開催の経営会議において、以下のとおり、プリンシパル・ビジネスを開始することを決定しましたので、お知らせします。

1. プリンシパル・ビジネスについて

当社は、お客様へのソリューションとして、事業再編・事業再生・事業承継・MBO等の案件において主にエクイティ等を提供する、プリンシパル・ビジネス(以下「本ビジネス」)を開始します。

当社では現在、営業部門においてはコンサルティング・ビジネスの深化に、またホールセール部門ではインベストメント・バンキングとグローバル・マーケット双方の強みを生かしたソリューション・ビジネスに取り組んでいます。その中で近年、お客様からさらに幅広いソリューションへの期待をお寄せいただくことが増えており、本ビジネスを立ち上げることとしました。2017年12月1日付で設置する「マーチャント・バンキング準備室」において案件の開発を開始するとともに、ビジネスの詳細について検討を進めていきます。なお、本ビジネスにおけるエクイティ等の提供は、ファンド形態で行っていく予定です。

2. 本ビジネスのために特別に支出する予定額の合計額

ファンド設立費用のほか、当初1,000億円程度を上限に、資金拠出を検討していきます。現時点では、まだ具体的な投資予定はありません。

3. 今後の見通し

現時点においては、本ビジネスが2018年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微と見込んでいますが、今後、重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示します。

以上